

区分	全体	井の頭保育園	国分寺市		
			共通	こくぶんじ保育園	恋ヶ窪保育園
保育内容		<ul style="list-style-type: none"> ◆実際行われている保育というのは、小金井の公立園とも近いものがあるという印象を持った。 ◆とてものびのびとした保育を行っているという印象を持った。 ◆一斉保育ではなく、すごく丁寧に子どもを見ているという印象であった。 ◆童歌とか、体育、描画、文学、数、環境認識といった教育的な取り組みが確認できた。 ◆童歌とか、体育、描画、文学、数、環境認識といった教育的な取り組みが確認できた。 ◆子どもの興味、ペースが違うので一斉保育にしてないということが印象的であった。子どもの目線で考えられており、子どもが自ら考えて見通す力を養うということを聞き、それがすごく良いと思った。 ◆乳児の担当制であったり、担任の持ち上がりへの考え方だったり、童歌や課業などの考え方は、基本的な部分で現在小金井で行っていることと変わらないという印象であった。 ◆幼児クラスの連絡帳の代わりとして、その日の出来事を写真でわかりやすく保護者の方にその日のことをお知らせしているという点が印象的であった。 ◆すごく気をつけて保育されているという印象を持った。 ◆養護と教育の中で、カリキュラムはあるが課業のところでも一斉ではなく、きちんと一つ一つ確認しながら保育の中で積み重ねている点が小金井の保育と同様の考え方だと感じた。 ◆見立て遊びでは、どのクラスにも布とか人形とかボールなどがたくさん（2歳児クラスは特に顕著）あり、皆が同じように使えるように同じものを用意しているところが小金井市でも同じようにできればと考える点であり、努力しているところである。 ◆スポット利用は案内が詳しく載っていたので参考になった。 ◆井の頭保育園に関しては、小金井の保育と方向性等についてかなり共通しているのが多いという印象を持った。 ◆小金井市の保育園では、一つ一つ判断してやらなくなったこと、できなくなったことなどがあるが、そういう点がまだ行われており、目指している方向性、こだわりなどが説明を聞く中で伺えた。そういった点に結構配慮しているという印象を持った。 ◆幼児一人一人の関心に合わせて、それに合わせてカリキュラムを組んでやっていくといったところが、しっかりとした考え方を持って取り組んでいることが分かった。 ◆一つ一つの話の聞くと小金井とも共通している部分が多いという印象を持った。 ◆体系立てて整理して、説明をされて、実践されているのが分かった。小金井でもきちんとそういったことを整理する必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ◆午睡の時間帯だったので、あまり子どもの様子は分からなかった。 ◆基幹型の説明がよく分からなかった。 ◆子どもの遊んでいる様子とか、先生たちとのかかわり合いが見られなくて残念であった。 ◆保育室にコーナーがない、保育士の担当制をとっていないところが小金井の保育とは大分違うところと感じた。 ◆園によっては午睡中であったということもあり、保育の中身を見ることができなくて、室内も余り見ることができなくて残念であった。 ◆保育内容については、国分寺と小金井は少し異なると感じ、保育の仕方は自治体によって異なるという印象を持った。 ◆保育は内容的に小金井市の保育とは異なる点が多いという印象を持った。 ◆保育園の見学については、子どもの遊ぶ姿が実際に見ることはできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆基本的にお泊まり保育はないようで、例外で恋ヶ窪保育園はお泊まり保育をやっていることが確認できた。お泊まり保育を行っている小金井の環境がすばらしいと感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆病後児保育室では他園の方も使うということもあり、写真の大きなパネルで食事を掲示し、ほかの園の方の利用者にもわかりやすく、親しみがあるようにという工夫がされている。 ◆20時までの延長保育では、18時過ぎに一斉に夕食をとる形式をとっていることが確認できた。

区分	全体	井の頭保育園	国分寺市		
			共通	こくぶんじ保育園	恋ヶ窪保育園
施設		<ul style="list-style-type: none"> ◆保育室内にコーナーがあることが印象的であった。 ◆小金井は、非常に恵まれた環境、施設があるということを感じた。 ◆コーナーづくりのところでは、同じ形で遊びを広げていけるという環境にあると感じた。 	◆部屋自体に区切りがなくて、コーナーがないことが分かった。		◆恋ヶ窪保育園には支援室が設けられ、保育園以外の親子のためにも保育園を開放していることが印象的であった。
給食		◆給食については、何名かいるゼロ歳児の給食を月齢ですらしている。少しずつおかゆや、おかずの状態が違っており、サンプルも出して丁寧に対応しているということを感じた。小金井市の給食は、すごく充実していると感じた。		◆給食室に展示されていたお食事がすごく美味しそうであった。 ◆陶器食器が使用されており、また、子どもたちが喜ぶように工夫しているところが印象的であった。	
その他	◆民間ってというものに対して持っていたイメージ、不安みたいなのが若干解消された。	<ul style="list-style-type: none"> ◆回答しにくいことに関しても非常に真摯に回答していただき、非常に勉強になった。 ◆人をどういうふうにマネジメントしていくかっていうのが一番の課題であると思った。 ◆小金井よりも、何かシンプルな印象である。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆基幹型等の取組、経過等について、とても参考になった。 ◆基幹型保育園については、実際、どのようなメリットがあり、どういった役割をしているのか、不明な点があった。 ◆民営化したことによる財政的な効果、どれぐらいのメリットがあったのかということと、長期的には正規職員は増やしていきたくてという話があったが、正規職員が増えると長期的にどれぐらいの財政的な影響があるのかが気になった。 ◆民営化は、経済的なメリットが最も大きく、保護者の満足度も高いということであった。 ◆内容に柔軟性のあるガイドラインを作成していることが分かった。 ◆国分寺の保育全体の質を上げるシステムである基幹型保育所システムワーキングチームというのを設置していることが参考になった。 ◆国分寺市全体の保育の質の向上を目指しての計画（ワーキングシステム）は参考になった。 ◆ワーキングシステムは研修が毎月入っており、参考となった。 ◆現場視察の時間が短い時間だったということもあったが、一方、いろいろと説明に関しては配慮をいただいた。 ◆基幹園の説明もかなりしていただき、また、委託なりもあるので、そういうことについて、父母との関係等も含め、いろいろと興味深く話を聞かせていただいた。 ◆基幹園は、民間も含めていかに全体の底上げをしていくか、そのときに研修システムでいろいろと交流をしていく、それも強制でなく、魅力あるプログラムをつくることで参加をしてもらっていくというようなやり方、その理念は本当に素晴らしいと思う。あとはそれを、どのように実現し、実績を上げていくかという点について、現在、いろいろと取り組んでいるのだなということを感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設・環境に関しては、小金井の保育所は良い状況であることが確認できた。 ◆客観的な事実の比較から始めて、内容を突き詰めていくことが必要と感じた。 	◆恋ヶ窪保育園の園長先生が、熱心な印象を持った。